

第3回斜面工学研究小委員会 議事録（案）

日時：平成26年12月10日（水）14:00～18:00

場所：土木学会 F 会議室

出席者：中野、大野、瀬戸、吉川、野田、鈴木、中村

報告事項

1. 前回議事録の報告

鈴木委員長より、前回10月31日に開催された第2回委員会で議論された内容についての報告がなされた。

2. 伊豆大島土砂災害調査、九州北部豪雨災害の調査

鈴木委員長より、本小委員会で行った伊豆大島土砂災害調査、九州北部豪雨災害の調査の概要が紹介された。これらの成果は12月17日に地盤工学会で実施される研究集会で報告される予定である。

3. 重点研究課題募集

鈴木委員長より、来年度の重点研究課題募集に関する案内がなされた。関係する研究委員会の委員長の推薦が必要であること、社会のニーズに合致した学術・技術調査研究であること、複数の委員会が合同で行う分野横断的な研究課題が望まれるなどの注意点が述べられた。今年度採択されていることを踏まえて、来年度の申請を検討していくことが報告された。

4. 防災展2015

鈴木委員長より、前回の委員会に引き続き2015年2月27日～28日に東京国際フォーラムで開催予定の防災展2015に関する説明がなされ、協力の呼び掛けがなされた。

審議

1. 防災学習本WG

まず、鈴木委員長より、12月3日に開催された実験で学ぶ土砂災害編集会議の内容を踏まえて、防災学習本の現状に関する説明がなされ、それをもとに議論した結果、以下のような方向性で進めていくことになった。

・現段階では2章、3章、4章、5章、6章はある程度原稿が集まりつつあるものの、今後章の移動が行われる箇所がある。

- ・写真や図など使用許諾が必要なものに関しては今後交渉が必要になる。
- ・専門用語をそのままにしている箇所が多く、言葉を噛み砕いて説明する必要がある。
- ・図は無理して1枚に収めずに、場合によっては複数枚に分けて説明したほうがいい。
- ・メカニズムなどが難解なものは基本原理をその章で丁寧に説明し、残りは応用編の7章にうつすことも検討する。
- ・執筆用のテンプレートを作成し、2章をモデルケースにして先行的に完成させ、他の章もそれに従う形をとっていく。

2. H26 重点研究課題：12/17 研究集会

12/17に地盤工学会のホールで関連学会が集まっての研究集会が開催されるが、それに先立って大野委員より火山地域における災害がれきや廃棄物等からの有害物質について、当日の発表のたたき台となるレジュメをもとに説明がなされた。

3. 次回の委員会の開催日

次回の委員会の日程が2015年2月4日（水）に決定した。

4. その他